

ポイントマークがあるものを受診したり参加したりすると「東浦町いきいきマイレージ」のポイントが貯められます！



毎月19日は食育の日

問 保健センター ☎ 83-9677 (Fax) 83-9678

保健
センター
だより



住民健康検診(肺がん・結核検診)

住民健康検診は、肺がん、結核の早期発見のための検診です。65歳以上の方は、年に1回必ず結核検診を受けましょう。満40歳になる方(昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生まれ)、満65歳になる方(昭和35年4月2日～昭和36年4月1日生まれ)および過去3年に受診した方へ、案内ハガキ(問診票)を送付しています。8月中旬までに届かない方、受診したい方は保健センターへ連絡してください。職場などでお済みの方、妊娠中・病院にて治療中の方は検診を受ける必要はありません。

●内 容

- ①胸部レントゲン撮影(肺がん・結核検診)
- ②喀痰検査(50歳以上の方で、検査該当者のうち希望者のみ)

●対 象 昭和61年4月1日以前生まれの方(40歳以上の方)

●費 用 無料

●持ち物 案内ハガキ(問診票)

注意
・開始直後の時間は、大変混みあいます。分散受診にご協力ください。
・かざりのついていない無地のTシャツ等であれば、着用したままでレントゲ

ン撮影ができます。(金具やボタンのついた下着およびシャツは不可)
・雨天の場合でも屋外でお待ちいただきます。

・当日の検診状況によっては、時間がかかることが予想されます。
・必ず問診票を記入して、会場に来てください。

令和7年度 住民健康検診日程表

と き	受付時間	ところ
9月8日(月)	9:30～11:30	メディアス体育館ひがしうら
	14:00～16:00	緒川コミュニティセンター
9月9日(火)	9:00～10:00	保健センター(車いす) ★
	10:00～11:30	保健センター
	14:00～16:00	森岡台集会所
9月10日(水)	9:00～9:45	相生老人憩の家 *
	11:00～11:45	東浦葵ノ荘団地自治会集会所 *
	14:30～15:15	平池台自治集会所 *
9月11日(木)	9:30～11:00	県営住宅集会所
	14:00～16:00	東ヶ丘集会所
9月12日(金)	9:30～11:00	藤江公民館
	14:00～15:30	石浜コミュニティセンター
9月16日(火)	14:00～16:00	森岡コミュニティセンター
9月17日(水)	9:30～11:00	藤江老人憩の家
9月18日(木)	9:30～11:00	卯ノ里コミュニティセンター
	14:00～15:30	保健センター
	15:30～16:00	保健センター(車いす) ★

★車椅子対応バス(車椅子の方は電話予約制)

車椅子対応バスは乗り降りの際、機械で昇降できるバスです。撮影は立ち姿勢で実施するため、自分で立てる方は受けることができます。

*バス1台のため、お待ちいただくことがあります。



はじまります！無料歯科健康診査(歯周疾患検診)

歯、歯周病、あごの関節や口腔粘膜などの診査、ブラッシング指導をします。対象の方には「歯科健康診査受診票(ハガキ)」を8月中旬に送付します。

●と き 9月1日(月)～11月30日(日)

※休診日は除く

●医療機関 町内指定医療機関

●対 象 満20、25、30、35、40、45、50、55、60、65、70、75、80、85、90歳の方(令和7年4月1日時点)



ゆっくりウォーキング教室

以前のように早く歩けなくなった、膝や腰が痛くてたくさん歩けない、運動したいけど何から始めればいいのかかわからない、運動は苦手…などそんな方におすすめの教室です。運動初心者の方でも大丈夫！一緒に気持ちのいい汗を流しませんか？

●と き 10月7日～11月25日

(毎週火曜日 全8回) 午前9時45分～11時30分

※初回のみ 午前9時30分集合

●内 容 ウォーキング、体力測定、自宅でできるストレッチや筋力トレーニングなど

●対 象 町内在住で65歳以上の方

●定 員 20名程度(先着順) ※初めての方優先

●講 師 健康運動指導士 尾関 明美氏

●受講料 無料

●申込み 8月12日(火)から問い合わせ先へ

9月の予定 保健センター ☎ 83-9677 (Fax) 83-9678

個別通知する案内は掲載していません。町ホームページをご覧ください。
「ところ」の表記がないものは「保健センター」で実施します。



母子健康手帳交付 (記帳あり 事前予約制)

と き 1日(月)・16日(火) 9:15～9:30
内 容 母子健康手帳の交付、妊娠中の話など
持ち物 妊娠届出書、マイナンバーが確認できるもの、顔写真付きの身分証明書、振込先金融機関口座確認書類



当日、給付金の申請をしていただきます。
←詳細は町ホームページでご確認ください。

乳幼児健診・相談

名 称	対 象	日にち	内 容 (計測・個別相談は共通)
4か月児健診	R 7. 5月生	26日(金)	診察・産婦歯科健診
7か月児健診	R 7. 2月生	24日(水)	診察
歯っぴー相談 (1歳児計測)	R 6. 8月生	29日(月)	ブラッシング ☆
1歳6か月児健診	R 6. 3月生	19日(金)	診察・歯科健診・ブラッシング・フッ素塗布 ☆
2歳2か月児歯科健診	R 5. 7月生	17日(水)	歯科健診・ブラッシング・フッ素塗布 ☆
3歳0か月児健診	R 4. 9月生	3日(水)	尿検査・屈折検査・診察・歯科健診・ブラッシング・フッ素塗布 ☆

●受付時間
13:00～14:00
●持ち物
母子健康手帳
☆印:歯ブラシ、コップ、タオル
※体調不良などで来所できない場合は連絡してください。
※11:00の時点で暴風警報などが発令中の場合は中止

乳幼児予防接種 (町内医療機関で実施中)

予診票がない方、接種間隔など不明点は保健センターへ
※かかりつけ医が町外の場合など、県内協力医療機関でも接種可(接種1週間前までに手続きが必要)

赤ちゃんのホットスペース (予約不要)

※母乳相談(予約制)も随時行っています。ご希望の方は保健センターへ

と き	ところ	内 容	入退室	対 象	持ち物
8日(月) 13:30～15:00	保健センター	赤ちゃんを連れて、悩みを相談したり、おしゃべりしに来てください。午後2時頃からふれあい遊びがあります。	入退室自由	生後7か月になるまでの赤ちゃんとその保護者	母子健康手帳、バスタオル、赤ちゃんに必要なもの
22日(月) 13:30～15:00					

妊婦さんも参加OK

赤ちゃんのホット広場 (予約制(先着6組))

問い合わせ みか助産院 ☎080-6970-1049

予約はこちらから

と き	ところ	内 容	入退室	対 象	持ち物
2日(火) 10:00～11:30	みか助産院	赤ちゃんを連れて、おしゃべりしに来てください。赤ちゃんと一緒にホットと安らげる場所です。	入退室自由	生後6か月になるまでの赤ちゃんとその保護者1名	母子健康手帳、バスタオル、必要な育児用品
16日(火) 10:00～11:30					



がん検診 (完全予約制) ※個別胃がん検診…町内指定医療機関で実施(料金:5,200円)

検診名	日にち	ところ	受付時間	20歳以上					受診料…子宮頸1,400円、 乳腺1,300円、胃1,700円、大腸600円、 前立腺700円 受診料無料の方…東浦町国民健康保険加入者、満70歳以上の方、生活保護受給者、町民税非課税世帯者、65～69歳の後期高齢者医療加入者、がん検診無料クーポン券対象者
				子宮頸	乳腺	胃	大腸	50歳以上 前立腺	
男性検診	4日(木)	保健センター	9:00～11:00			●	●	●	
女性検診	5日(金)			●	●		●		
女性検診	29日(月)			●	●	●	●		



※定員に達している場合があるため、申込み前に問い合わせてください。

9月の休日急病診療 受付時間 9:00～11:30 (診療時間 9:00～12:00)

❗ 発熱などがある方は事前に連絡してください。

日にち	診療所名	電話番号
7日(日)	さとう内科クリニック(内・胃・小児・呼・循)	83-5166
14日(日)	ひだかこどもクリニック(小児・アレ)	82-0700
15日(月・祝)	まつおか整形外科(整・内・脳外・リウ・リハ)	84-1222
21日(日)	於大クリニック(内)	82-1911
23日(火・祝)	ゆりクリニック(内・消・リハ)	82-3337
28日(日)	やまもとクリニック(内・循・小児・消内)	82-0600

こころの保健室(心の健康など)

臨床心理士	26日(金)	13:30～ (40分程度 完全予約制)
保健師	5日・12日(金)	

急病で困ったときは…

- 愛知県救急医療情報センター(24時間) ☎33-1133
- 小児救急電話相談(毎日19:00～翌朝8:00)
☎「#8000」(短縮番号が使えない場合は ☎052-962-9900)
- 半田歯科医療センター(診療時間 9:00～13:00)
☎0569-23-2636 ※身体障がい者(児)などは毎週木曜日
- あいちこころほっとライン365(毎日9:00～20:30)
☎052-951-2881
- 名古屋いのちの電話(24時間)
☎052-931-4343
- 全国版救急受診アプリ「Q助」
- あいち救急医療ガイド

Q助アプリ



医療ガイド



食品衛生月間

期間

8月1日(金)～31日(日)

高温多湿の夏は、細菌が増殖しやすいため、細菌性食中毒の発生が増加する傾向にあります。「食中毒予防の三原則」を守り、健康で楽しい夏を過ごしましょう。

食中毒予防の三原則

- ・細菌を付けない
- ・細菌を増やさない
- ・細菌をやっつける